

南丹市教育委員会会議録

令和 7 年第 1 回定例会

(令和 7 年 1 月 15 日)

令和7年南丹市教育委員会第1回定例会会議録

1. 日 時 令和7年1月15日(水)
開会 午後2時 閉会 午後3時13分
2. 場 所 南丹市役所2号棟3階 301会議室
3. 付議事件 別紙議事日程のとおり
4. 招 集 者 教育長 國府 常芳
5. 出席委員 教育長 國府 常芳
教育長職務代理者 前田 好久
委 員 城戸 貴子
委 員 一谷 昌道
6. 欠席委員 委 員 洲上 真奈美
7. 事 務 局 教育次長 野々口 智司
こども家庭センター長 谷口 悌
教育参事 山田 啓亮
学校教育課長 山田 真美
学校教育課参事 木上 恵理
社会教育課長 川勝 美穂子
幼児教育・保育推進課 桐 三枝
8. 傍 聴 人 なし

日程1 開会

教育長が令和7年南丹市教育委員会第1回定例会の開会を告げる。

日程2 会議録作成者の指名

教育長から会議録作成者に木上学校教育課参事を指名する。

日程3 会議録の承認

日程4 報告事項

(1) 日程報告

(教育次長)

- 11月20日、放課後児童クラブ入部希望者説明会（日吉、美山）
- 11月21日、衛星携帯電話寄附 物納式
- 同日、桜が丘中学校授業研究会
- 11月22日、B＆G全国教育長会議
- 同日、放課後児童クラブ入部希望者説明会
- 同日、オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン街頭啓発
- 11月26日、要保護児童対策地域協議会実務者会議
- 11月29日、オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン街頭啓発
- 11月30日、部落解放第27回京都府人権・解放保育研究集会
- 12月2日、かやぶきの里一斉放水
- 12月3日、人権推進協議会 教育啓発推進部会
- 12月6日、ことばの力育成支援員会議
- 12月7日、京都丹波子育て応援フェスタ
- 12月10日、校園所長会議
- 12月12日、南丹・船井地域学校保健会研修会
- 12月17日、第5回南丹市健幸食育レシピコンテスト
- 12月20日、小中学校 給食終了
- 12月22日、人権教育講座【第3講】映画上映
- 同日、冬の体験講座（しめ縄づくり）
- 12月24日、南丹市幼稚園、小中学校 終業式
- 同日、要保護児童対策地域協議会実務者会議
- 12月26日、給食終了（保育所・こども園）
- 12月27日、仕事納め式、保育最終日
- 1月6日、仕事初め式、保育始まり、給食始まり（保育所・こども園）
- 1月7日、南丹市幼稚園、小中学校 始業式
- 1月9日、臨時校園所長会議
- 同日、臨時校園所長会議
- 同日、京都府知事新年挨拶
- 同日、小中学校 給食開始
- 1月12日、二十歳のつどい
- 1月14日、小・中学校長会議
- 同日、子どもの人権オンライン研修（保育所他）

(2) 令和6年12月議会定例会における一般質問について

(事務局)

資料に基づき説明

(城戸委員)

AIドリルすららについて、実物を見たことがなく、AIドリルがどのようなものなのか分かっていないため、実物を見る機会を作ってほしい。

また、AIドリルを導入した狙いは何か。

(事務局)

AIドリルすららは、小学生から高校生までの主要5教科に対応している。個人の課題に合わせた問題が自動で提示されるため、学力に応じて出題される問題の難易度が変化する。

学校現場では、勉強が苦手な子どもにあわせた指導を行うため、勉強が得意な子どもが自分の学力に応じた課題に取り組むことができる。

実物を見ていただく機会は改めて設定したい。

(前田委員)

学力に関して、詳細な分析に基づいた学力向上プランの作成やR P D C Aサイクルの活用による様々な取り組みをされているが、教職員の負担にならないようにして欲しい。

(事務局)

各校で学力向上プランを作成しているが、春に実施された学力状況調査の結果を踏まえて、どのような取り組みが必要なのか、実態に即した軌道修正を行いながらプランを進めている。

取り組みを通してどのような効果があったのか等、振り返りを行い、次年度以降に反映できるような場を設定する予定。

タブレット端末やMicrosoft Formsのアンケート機能等を有効活用し、教職員の負担を減らしていく。

(城戸委員)

南丹市の児童生徒数を考えると、平均値ではなく中央値を参考にしても良いと思う。

(事務局)

京都府の学力診断テストについては、児童生徒ひとりひとりがどれだけ自分の力を伸ばしてきたかの伸びを見ていくという指標が取り入れられている。

また、中学校では、校内学力テストの点数から、その生徒がどのように学力を付けているのか、個人に視点をあてた分析をしている。

(前田委員)

新設される学校給食共同調理場について、設計会社と実際に使用される調理員との間に認識の乖離がないように調整をして欲しい。

(事務局)

調理場の設計については、調理員の意見を直接聞くことはないが、設計業者と栄養教諭が直接話をしたりするなど、調整を行っている。

設計の段階で、コンセンツの位置等の細かい部分まで確認しながら進めている。

(3) 南丹市教育委員会の後援承諾について

(事務局)

資料に基づき説明

日程5 議事

議案第1号 令和6年度南丹市一般会計補正予算に係る地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づく意見聴取について（資料別置）

(事務局)

上記議案について説明

(前田委員)

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の金額の根拠は。

(事務局)

給食費の一人当たりの年単価を算出し、令和6年度とそれ以前の年単価の差額に現児童生徒数をかけると、物価高騰分の金額が出る。

(前田委員)

就学前教育・保育事業所物価高騰対策支援事業について、聖家族幼稚園と南丹のぞみ園の単価が違うのはなぜか。

(事務局)

それぞれの保育時間が、聖家族幼稚園は週47.5時間、南丹のぞみ園は週74時間となっているため、1:1.5の割合で算出している。

[採決]

議案第1号について教育長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

日程6 その他

(1) 行事予定

(事務局)

上記について説明

(2) 学校教育課からの報告

- ・新聞掲載記事について
- ・スポーツ文化賞表彰式について
- ・令和6年度南丹教育委員会連絡協議会 視察研修について
- ・2月25日臨時教育委員会議について(16時から)

(3) 社会教育課からの報告

- ・文化博物館 秋季特別展の報告
- ・日吉町郷土資料館令和6年度収蔵展「むかしの道具展」
- ・令和6年度冬季企画展「文字権左衛門と丹波誌」

(4) その他

特になし

[次回定例会について]

(教育長)

次回定例会の開催は、令和7年2月5日(水)午後3時30分からとする。

午後3時13分 閉会

南丹市教育委員会会議規則第18条第2項の規定により、ここに署名する。

令和7年 月 日

南丹市教育委員会教育長

南丹市教育委員会教育長職務代理者

南丹市教育委員会委員

南丹市教育委員会委員

南丹市教育委員会委員

(会議録調製者)

南丹市教育委員会教育次長